

お墓参り写真コンテスト フォトコン2018 審査結果発表

本年2018も、皆さまからのご応募 誠にありがとうございました。
本年もみなさまのお祈りやお気持ちに支えられて、終了することが出来ました。

2018 大賞・庵治ストーンフェア賞・日本石材産業協会賞
*上記3部門 トリプル受賞 No.15 一途な祈り



(メッセージなし)

審査員特別賞
No.29 墓そうじ



(メッセージ) なし

(審査員 駒澤たん道師より一言)

子供と動物に心を動かされる私は、子供の写真が多い今回は悩みました。カメラを意識しない動物と子供に、役者さんも「勝てない」と言います。この写真はまさにそのものです。

子供の身体の線、目線。意識すると子供でも身体は硬くなります。
墓がキレイになったことは、シンメトリーで判ります。印象的です。
このような写真を見て私は「いい写真」と言葉表現しています。

「上手」な写真を撮ろうと意識しないで下さい。心に残る、それは「読むことが出来る写真」と言い、「いい写真」なのです。

奨励賞 下記3作品になります。

No.17 ご先祖様 安らかに



(メッセージ)

この春 小学4年生になる 娘はお爺ちゃんのことには知らない。あるいは記憶が無い。生前、犬をこよなく愛した故人に喜んでもらえることを願い、お墓詣りには必ず愛犬を連れて供養に来ます。

No.24「お線香が燃えた」



(メッセージ)

お盆に帰省した孫たち。夕方の墓参りは松明し供養。その松明でお線香に火を点けたら一瞬燃え上ってしまい、びっくりした後は「聖火だ!」と喜んだりの兄弟。先祖たちもきっと笑顔で見守ってくれることでしょう。

No.4 彼岸の墓参り



(メッセージ) なし

ご協力いただきました みなさまに感謝の意とお礼の言葉を深く申し上げます 合掌。

お墓 100年プロジェクト実行委員会一同